

AI海賊版学習責任指摘

文化庁案 開発・提供者側にも

生成AI（人工知能）と著作権をめぐる議論で、文化庁が20日、文化審議会の小委員会に示した「考案」の素案は、AIの無断学習を認める著作権法の規定を前提に、「例外」として学習を認めないケースを限定的に挙げるにとどまった。このほか海賊版からの学習や、AI開発事業者らの責任にも触れた。

素案では、AIによる無断学習を認める同法30条の4の例外として、AIの学習用データベースといった形で将来販売される可能性がある著作物を、パスワードなどの制限措置を不正に乗り越えてAIに学習させ

文化庁素案のポイント

- ◆AIの無断学習が著作権者の利益を害するケース
意図的に似た物を生成させる目的で著作物を学習させる
- ◆AIの学習用に販売される新聞記事データベースなどを無断で学習させる
- ◆海賊版
海賊版と知りながらAIに学習させた場合、AI開発事業者なども責任を問われる可能性
- ◆著作権侵害
AIが著作物を学習して似た作品を生成した場合、AI利用者は元の著作物を知らなくても著作権侵害になりうる

Iが学習した場合、利用者だけでなく、関与の程度によってはAI開発事業者やAIサービス提供者事業者の責任が問われる可能性も指摘した。

医師の過労死家族 遺族ら、厚労少

大広元役員に懲役2年求刑

都の中原のり子さん(67)が共同代表を務める。

医師の家族を過労死で亡くした遺族らが家族会を結成し、20日、東京都内で初会合を開いた。遺族らは厚生労働省を訪問し、医師の労働時間管理について改善を求める請願書を提出した。

「医師の過労死家族会」は、神戸市の「甲南医療センター」で専攻医として勤務していた高島辰伍さん(当時26歳)を過労自殺で亡くした母、淳子さん(60)ら4家族で構成。淳子さんと、24年前に小児科医の夫を過労自殺で亡くした東京

大広元役員に懲役2年求刑
五輪汚職
東京五輪・パラリンピックを巡る汚職事件で、大会

を求刑し、弁護側は改めて無罪を主張して結審した。判決は来年3月12日。起訴状では、谷口被告は大広が語学サービス企業のスポンサー契約業務を担うことなどを高橋被告に依頼(請託)し、見返りとして2020年1月と22年2月、高橋被告の知人が営むコンサルティング会社の口座に計約653万円を振り込み、賄賂を渡したとして

組織委元次長 有罪判決確定
五輪談合
東京五輪・パラリンピック

宝塚劇団員死亡 事実を再検討

劇団側、遺族側と面談

宝塚歌劇団の宙組に所属する女性(25)が死亡した問題で、遺族の代理人弁護士は20日、歌劇団側と2回目の面談を行ったことを明らかにした。歌劇団側からパワーハラスメントの有無などについて改めて精査していると伝えられたという。次の面談は来年1月半ばまでに実施される見通し。

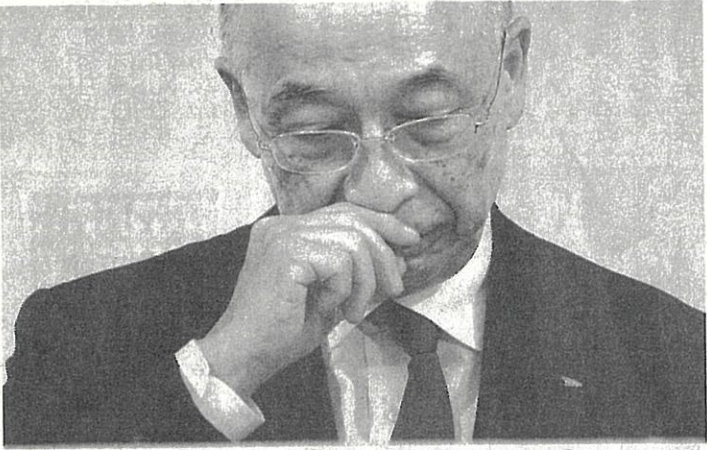
201 現金
規模買収
法相(60)
を受け取
法違反(1)
島市議・
訴訟判決
った。森
円、追徴
広島地裁
主張した
した。右

不正ハット 社長「信頼裏切った」

利用者「不安でしようがない」

ダイハツ工業(大阪府池田市)が自動車の安全性を確認する試験で不正をしていた問題は、排ガスや燃費試験など25の試験項目で174件の不正が新たに発覚し、長年にわたり様々な不正が常態化していた実態が浮き彫りとなった。短期間での開発を重視する企業姿勢が不正を生み出し信頼を損なう結果となり、ユーザーからは厳しい声が上がっている。

「ダイハツは軽自動車をはじめとして(狭い)日本の国土、道にあった国民の足として、愛顧いただいていたが、信頼を裏切った」。奥平総一郎社長は20日、東京都内で開かれた記者会見で、沈痛な面持ちでこう述べ、陳謝した。



記者会見に臨むダイハツ工業の奥平総一郎社長(20日午後、東京都文京区で)＝横山就平撮影

「不正の背景となったのは、ダイハツがものづくりの基本思想として掲げる

「1リ、1ギ、1内、1秒にこだわったクルマづくり」というスローガンに象徴される企業風土だった。「顧客に寄り添う」という

理想からかけ離れ、「1秒へのこだわり」は社内で曲解されていた。第三者委員会が公表した調査報告書によると、20

14年以降、過度に短期間の開発日程が設定されるケースが増えたことを背景に、不正が蔓延するようになったという。

第三者委員は「担当者は窮屈な日程の死守を求められ、極度のプレッシャーがあった」と指摘したうえで、「スローガンは企業である以上問題はないが、経営陣はリスクを察知する必要があった」と経営陣の責任を強調した。

ダイハツの関係者やユーザーからは落胆や戸惑いの声が上がった。

ダイハツからOEM(相手先ブランドによる生産)供給を受ける自動車メーカーの関係者は「人の命を乗せる自動車メーカーにとって、信頼の根幹に関わる。まさかこれほど大規模に不正が行われていたとは」と驚きを隠さなかった。

ダイハツ本社の営業担当者は「5月時点で、他に不正はないと聞いていたの

阪大量子コン あす稼働

国産3号機 産学連携で研究

大阪大は20日、スーパーコンピュータとは桁違いの計算能力を持つ可能性のある次世代計算機「量子コンピュータ」の国産3号機を22日に稼働させると発表した。西日本では初の設置で、今後も改良を重ねる。2030年代後半頃の実用化が見込まれており、当面は活用方法を検討する産学研究に生かしたい考え。

量子コンピュータは原子や電子など極めて小さな世界に特有の物理法則「量子力学」を利用して計算を行う。国産では理化学研究所が3月に初号機「叡」(埼玉県和光市)を、10月には富士通と理研が2号機(同)を開発している。

3号機は阪大が中心になって理研やNITなど11機

今後、製薬企業や金融機関、素材メーカーなど4機関が使用。実用化に結びつけばAI(人工知能)開発や創薬、金融のリスク評価などの分野で飛躍的な前進が期待される。阪大の根拠。准教授は「量子コンピュータは黎明期。3号機を発売させ、産業化を加速させたい」と意欲を見せた。

投稿者
70000
@yomi
投稿でき